

4 美術館事業

(1) 受託事業

事業名	主な事業内容
展示事業	<p>常設展示の充実を図るとともに、様々なテーマによる国内外の企画展等を開催。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 常設展の開催 所蔵作品を広く公開し、郷土ゆかりの作家や作品を紹介。 年4回の展示替えを実施。 2 企画展の開催 <ol style="list-style-type: none"> (1) 東日本大震災復興支援 マルク・シャガール版画展 25. 4. 6～25. 5. 6 (2) 東日本大震災復興支援 「若冲が来てくれましたープライス・コレクション 江戸絵画の美と生命ー」 25. 5. 18～25. 7. 15 (3) いわさきちひろ展 25. 7. 25～25. 8. 25 (4) アントニオ・ロペス・ガルシア展 25. 9. 7～25. 10. 27 (5) 「東島毅+本田健」展 25. 11. 16～26. 2. 16 (6) アートフェスタいわて2013 26. 3. 1～26. 3. 23
教育普及活動 事業	<p>講演会、ワークショップ等を実施し、美術と美術館利用についての普及活動を推進。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 企画展関連 <ol style="list-style-type: none"> (1) ギャラリートーク 月2回程度 学芸員による企画展示作品の解説 (2) 企画展関連講座 年20回程度 企画展に関連した講演会、ワークショップ等を実施 2 常設展関連 <ol style="list-style-type: none"> (1) コレクショントーク 月2回 学芸員による常設展示作品の解説 (2) 常設展関連講座 年2回 常設展に関連した講演会、ワークショップ等を実施 (3) 子ども向け鑑賞カードの運用 随時 鑑賞支援活動として学校団体を対象に鑑賞カードの活用案内を随時実施 (4) 常設展音声ガイドの運用 随時 常設展作品解説用音声ガイドの貸出し 3 美術普及 <ol style="list-style-type: none"> (1) 実技体験講座 年2回 一般（初心者）を対象とした制作体験ワークショップを実施 (2) オープンスタジオ 年2回 子どもから大人までを対象とした自由参加の体験ワークショップを実施 (3) アートデオヤコ 月1回 就学前の子供とその保護者を対象としたワークショップを実施 (4) アートシネマ上映会 年12回

事業名	主な事業内容
(教育普及活動事業)	<p>4 美術講座</p> <p>(1) 館長講座 年6回程度</p> <p>(2) 学芸普及課長講座 年2回程度</p> <p>(3) 学芸員講座 年2回程度</p> <p>(4) ミーツ・ザ・アーティスト 年4回</p> <p>5 レファレンス</p> <p>(1) ライブラリー 通年</p> <p>(2) ライブラリー企画 通年</p> <p>(3) デジタルビジョン 通年</p> <p>美術に関連した映像作品を無料公開</p> <p>(4) デジタルレファレンス 通年</p> <p>6 美術館教育</p> <p>(1) 美術館探検 (てくてくツアー) 年6回</p> <p>(2) 教育連携 随時</p> <p>(3) 団体向けプログラム 随時</p> <p>(4) 学生サポートスタッフの受入れ・育成 随時</p> <p>7 広報事業</p> <p>(1) ウェブ管理 通年</p> <p>(2) イベントガイド 月1回</p>
広報事業	美術館ニュース、チラシ、各種ポスター等の印刷・配布による広報業務を実施。
修復・保存事業	県民の財産である美術品をより良い状態で保存して後世に伝えるため、所蔵作品の修復と保存業務を実施。
アウトリーチ事業	<p>あーとキャラバン 年4回</p> <p>東日本大震災の被災地域に対し、美術と触れ合い、体験する機会を提供するとともに、子供たちへの美術教育支援を行う。 うち、1回はルーヴル美術館の学芸員を講師として招へいする。</p>
蔵書整理公開事業	美術館書庫に所蔵されている美術資料や蔵書のデータ整備及びホームページ上への公開を行い広く県民が使用できるよう発信する。

(2) 指定管理事業

事業名	主な事業内容
指定管理事業	観覧料の徴収、施設・設備等の適正な管理を行うとともに、学芸部門との連携、協力により広報活動やイベントを充実させ、館利用の促進を図る。

(3) 自主事業

事業名	主な事業内容
利用促進事業	<p>1 美術館まつり 無料観覧日にあわせ、1日のうちに様々な美術館イベントを体験できる「美術館まつり」を開催 企画展及び常設展の無料観覧、ギャラリートーク、コレクショントーク、コンサート、シネマ、ワークショップなど実施する。</p> <p>2 コンサート事業 美術館固有の空間を活用し、コンサートホールとはひと味違った音楽等の鑑賞の機会を提供する。多様な芸術体験の場として美術館をより多くの県民に知ってもらう。</p> <p>3 高校生を対象にしたワークショップ 若い世代の創作意欲の一層の伸張と親しまれる美術館イメージの定着を目的に、県内の高校生を対象にした国内著名作家によるワークショップや完成作品の館内展示に向けた企画を検討する。</p> <p>4 東日本大震災復興支援「若冲が来てくれましたープライス・コレクション 江戸絵画の美と生命ー鑑賞バスツアー 沿岸被災地域在住の子どもとその保護者を対象に鑑賞バスツアーを実施。 開催時期：6月～7月（※特定寄附金財源事業）</p>